

『市の企業情報収集』と『ハローワークの職業紹介』 の一体的実施について

井原市長 瀧本 豊文



「井原市ふるさとハローワーク」の利用者の多くは、井原市内への就職を希望していますが、市内の企業からの求人は少なく、求人と求職のマッチングが難しい状況でした。

このため、本市が力を入れている産業振興施策とハローワークの職業紹介等の機能をワンストップ化するなど同施設の機能を強化し、市内企業への就職を強力に促進し産業振興につなげるとともに、地域の利用者の利便性の向上を図ることとしました。

この取り組みを進めるため、新たに国が求人開拓推進員等を配置し、井原市が産業支援コーディネーターを配置しました。市の産業支援コーディネーターは地域産業とのパイプや専門性を活かして、企業の採用・雇用情報を収集し、この情報を基に国の求人開拓推進員が求人の開拓・確保を行うことで、国と市の連携による効果的なマッチングの仕組みを構築しました。

また、ふるさとハローワーク内に新たに「就職支援コーナー」を設置して、求職者の個々のニーズに応じた個別的な求人開拓の実施やマンツーマンによる就職支援の実施など求職者に対するきめ細やかなサービスの提供が可能となるように配慮しました。

このような取り組みを本年度から実施した結果、求人開拓推進員が産業支援コーディネーターからの情報を基に事業所を訪問し求人確保に結びついた事例や求職者のニーズに合った個別求人開拓により就職に結びついた事例が増えているなど確実に事業成果が上がっていると考えています。

この一体的実施の取り組みは、市と国がそれぞれの優位性を活かしながら補完的に住民サービス向上を図る観点から意義のある取り組みと考えており、今後とも市とハローワークが連携・協力を密にし、利用者の様々なニーズにきめ細かく応えていけるよう努めてまいります。